



今年は丑年！鳳凰の農牛もはっきり出ました！



“穂坂町ふるさと協議会 / 穂坂町ぶどう”って？

“私たちの町をぶどうで元気にしよう”という穂坂町200軒のぶどう農家の思いが、農林水産省「ふるさと地域力発掘支援モデル事業」として認定されました。それが「穂坂町ふるさと協議会」そしてここから、ぶどうを生かした地域食品ブランド「穂坂町ぶどう」が始まりました。

“ぶどう”にはジャワ語で丘を意味するブドールという言葉と「ぶどうを売る」という意味が込められています。

／ 荏崎ブランド第一弾！ ／

「穂坂町ぶどう」 “ヴァン穂坂” 発表！

横内市長の公約でもあった「一町一ブランド」の第一弾として、穂坂町ふるさと協議会による赤の発泡ワイン “ヴァン穂坂” の完成発表会が4月21日市内のレストラン「キュイエット」で行われ、ぶどう生産者の保坂耕さんや開発に携わった江戸川大学の鈴木教授、フードディレクターの奥村さんなど協議会関係者らが、穂坂町産の野菜を使った料理と共に、しゅわりとしたのどごしを堪能しました。第二弾の製品も計画中とのことなので、これからの展開が楽しみです。



「地域の伝統を受け継ぐ想いを舞いに・・・」



4月14日、本宮倭文神社の春季祭典（写真上）は満開の山桜のもとで神楽の奉納が行われ、また17日の大山神社の祭典（写真下）には毎年地元穂坂小学校の2年生が見学に訪れて地域の伝統に触れる良い機会となっています。「穂坂町ふるさと協議会」はこのような伝統文化の継承にも力を入れています。

赤のスパークリングワイン “ヴァン穂坂”



広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。

企画財政課企画推進担当

☎ 2 2 - 1 1 1 1 (内線 3 5 6)



「春満開、お花も満開 そして・・・笑顔も満開です」



円野町ボランティアの会は現在 26 名、もう 20 年くらい活動を続けています。上円井地区入り口の国道沿いに、花を植える活動を始めてから今年で 5 年目、秋に植えみんなで大事に育ててきたチューリップやビオラが 4 月に見事な花を咲かせました。地域の方々とのふれあいを大切に思って頑張っています。

今月の一押し NEWS !



4 月 29 日（祝）ゴールデンウィーク初日に萠崎駅前的大型ショッピングセンター「ライフガーデンにらさき」がグランドオープンしました！当日は晴天に恵まれ、ダイワロイアルの越智社長をはじめ地権者や横内市長らによるテープカットが行われました。オープンを待ち望んだ買い物客がお目当ての店舗前に並んで開店を待ち、



「自分で作った春の味・・・」

“ヨモギ摘み” から始めて草餅作りを体験するイベントが連休中に民俗資料館で行われ、8 組 23 人の親子が挑戦しました。米粉でつくった餅に煮たヨモギを混ぜこむのは思ったより重労働で、お父さんが大活躍！子どもたちもあんこを丸めたり、お餅で餡を包んだり楽しそう（中には餃子のような形の餅も）。出来上がった草餅をみんな美味しそうにほおばっていました。



「みんなが待っていました！ ライフガーデンにらさきオープン！」



敷地内ではお子さんに色とりどりの風船をプレゼント、抽選会なども行われ終日賑わいました。

市民のみなさまのお買い物の足として「市民バス」も乗り入れました！ぜひご利用ください。